

(別紙4(2))

事業所名 グループホームジョイア宇頭

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I 2 (2)	○事業所と地域とのつきあい ・感染症問題が長期化したことで、地域との交流があまりできていない。	地域との交流ができるようになる。	・近隣への散歩で地域とすれ違う際等にご挨拶させて頂く。 ・地域包括支援センターや矢作センター等との交流を図る。 ・地域の行事へ参加する。 ・コロナが落ち着けば、ホームでの行事に地域の方をお願いする。 ・ご要望があれば施設見学・説明会等を開催する。	3ヶ月
2	IV 49 (18)	○日常的な外出支援 ・感染症問題が長期化したことで、外出先や行動が制限されていたため、ご家族様や地域の方との交流を交えた外出ができていない。	日常的な外出を行えるようになる。	・近隣への散歩を日常的に行う。 ・食材の買い出しをご利用者様と一緒にやる。 ・月間行事計画に買い物外出を組み込む ・馴染みのデパートやご自宅など、ご本人様のご希望があればご家族様に依頼する。	1ヶ月
3	III 35 (13)	○災害対策 ・ホームでは、火災・水害・地震を想定した訓練を実施しているが、感染症問題もあり地域との連携を想定した訓練はできていない。	地域との相互協力を想定した訓練が行えるようになる。	・運営推進会議の際に、近隣住民の方に相互協力ができないか相談させて頂く。 ・ホームでの訓練に参加して頂く。 ・地域の避難訓練に参加させて頂く。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。